

平成29年11月15日

各 位

日本ライフライン株式会社

B.LEAGUE「アースフレンズ東京Z」との
オフィシャルパートナー契約及び、AED協賛のお知らせ

当社は、不整脈治療領域において36年にわたり事業を行ってきた経験を基に、一般の方がより簡単かつ安全に使用することができるAED(自動体外式除細動器)「カーディアックレスキューRQ-5000」を開発製造し、2015年6月より販売を開始しております。この度、ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(通称:B.LEAGUE)に所属する「アースフレンズ東京Z」とオフィシャルパートナー契約を締結し、その一環として同商品を協賛したのでお知らせいたします。

当社は、医療現場に対して長年にわたり、医療機器を提供してまいりました。その経験を生かし、一般の方も利用できるAED等の医療機器の普及を図ることで、日常生活のリスクに備え、より安心して生活を行うことができる環境作りをサポートしてまいります。

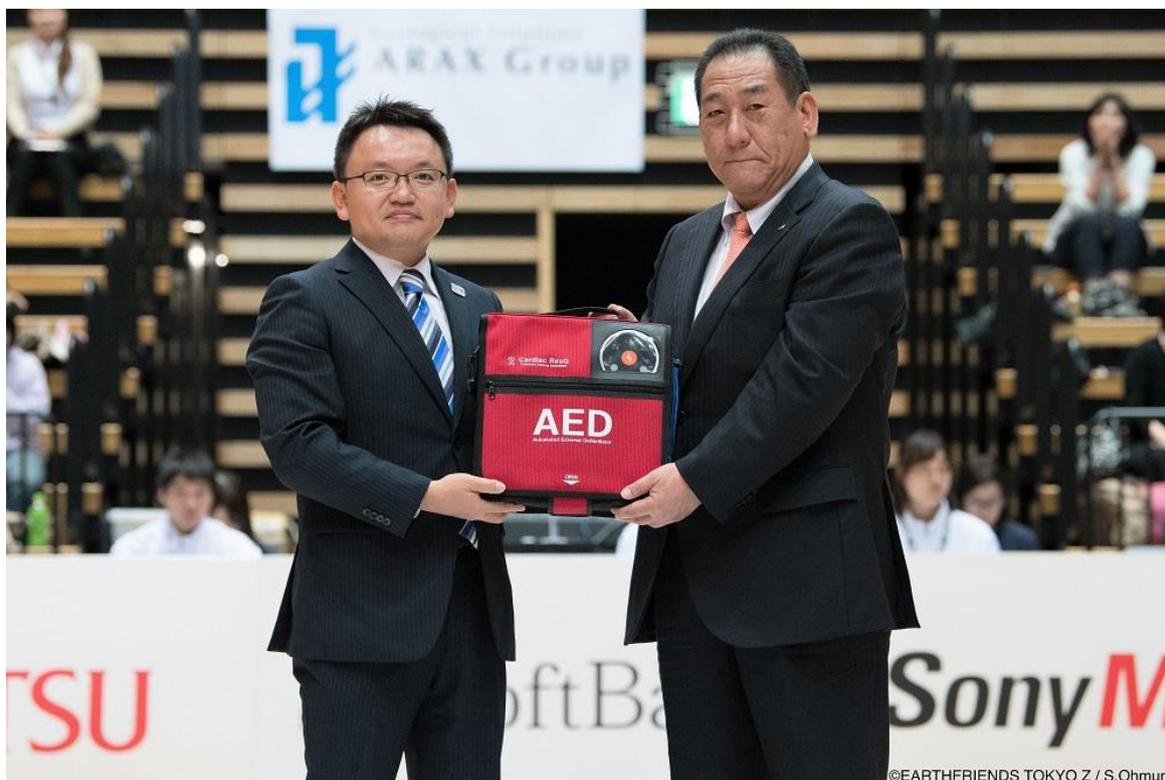


©EARTH FRIENDS TOKYO Z / S.Ohmura

2017年11月11日

写真前列左から 日本ライフライン株式会社 AED 事業推進部長 兼 AED マーケティング課長
岩崎 仁、同 東日本支店統括営業部長 兼 東京支店長 鈴木 孝彦、アースフレンズ東京 Z キャ
プテン 高山 師門 選手、日本ライフライン株式会社 東京支店 第二営業所長 小森谷 康
写真後列 アースフレンズ東京 Z 選手のみなさん

於: 大田区総合体育館



AED 贈呈セレモニー

2017年11月11日

(アースフレンズ東京 Z vs. 金沢武士団 試合前)

写真左: 株式会社 GWC (アースフレンズ東京 Z 運営会社) 代表取締役社長 山野 勝行 氏

写真右: 日本ライフライン株式会社 東日本支店統括営業部長 兼 東京支店長 鈴木 孝彦

於: 大田区総合体育館

アースフレンズ東京 Z

<https://eftokyo-z.jp/>

■贈呈品について（AED本体）



AED（自動体外式除細動器）カーディアックレスキュー「RQ-5000」

AED ウェブサイト：<https://www.aed-rescue.com/>

<特徴>

- ・最新のガイドライン2015に対応した使用方法及びCPR（心肺蘇生法）実施を音声とランプでガイダンス
- ・電極パッドとバッテリーが一体型の管理が楽なパッドカートリッジシステムを開発
- ・電極パッドは成人および小児兼用（ただし貼り付け位置は成人と小児で異なります）で、とっさの時には小児ボタンの長押しのみで小児モードに切り替わる為、電極パッドの付け替えが不要。
- ・BluetoothまたはUSBケーブルにてパソコンへの接続が可能（※1）
- ・心電図は5秒、最大1,000件を内蔵メモリに保存
- ・作動中に周囲音を録音可能
- ・毎日の自動セルフテストと、使用者による手動セルフテスト機能を搭載（※2）

（※1）データ通信するためにはデータマネジメントソフトのインストールが必要です。

（※2）本品に異常がある場合、手動セルフテストを実行すると異常の内容を音声でお知らせします。

<仕様>

- モデル番号 : RQ-5000
- 基本セット : 本体+パッドカートリッジ1個
- 主な付属品 : 救急6点セット、キャリングバッグ RQ-5000用、
データマネジメントソフト用CD、AED設置ステッカー、
取扱説明書、書類一式（保証書等）、表示タグ、添付文書、
カーディアックレスキュー操作説明用DVD

出力エネルギー：成人 180J／小児 50J（負荷抵抗 50Ω）
出力波形：二相性波形
基本動作：心電図を解析し、除細動が必要かどうかを識別。
必要な場合、除細動エネルギーが充電され、
電気ショックを行う準備が整うと、使用者に通知。

<製品詳細>

<https://www.aed-rescue.com/>

■会社概要

社名：日本ライフライン株式会社
所在地：〒140-0002
東京都品川区東品川二丁目2番20号 天王洲郵船ビル 25F
代表：代表取締役社長 鈴木 啓介
設立：1981年2月6日
証券コード：東京証券取引所 一部上場（証券コード：7575）
事業内容：医療用機器輸入・製造および販売
URL：<http://www.jll.co.jp/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社
担当：AED事業推進部長 岩崎 仁
TEL：03-6711-5268

以上